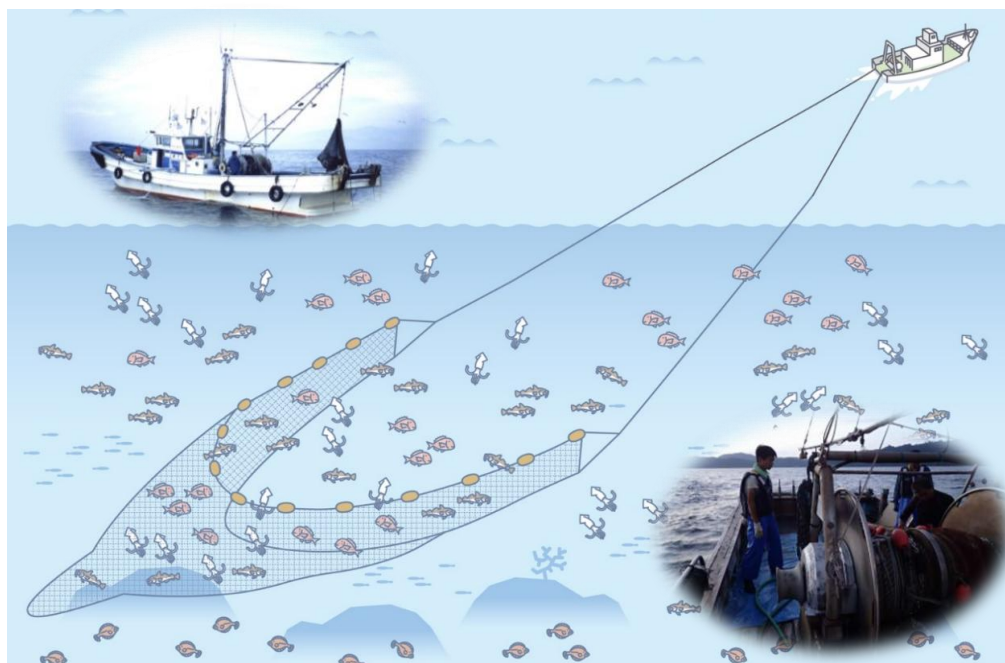


小型底びき網漁業のイメージ

小型底びき網漁業は、播磨灘、紀伊水道で行われています。

開口板で網口を10～20m広げた大きな網で、ハモ、イカ類、エビ類をはじめ海底付近の様々な魚介類を漁獲します。

徳島県では約160隻の小型底びき網漁船があり、それぞれ1～2名の漁業者が乗り込み、操業しています。



オープンキャンパスの作業内容(イメージ)



「とくしま漁業アカデミー」オープンキャンパス(県北コース)参加者募集！！

研修課題: 小型底びき網漁業体験

開催日時: 令和7年10月25日(土) 午前6時から午前11時頃

研修場所: 徳島市漁業協同組合(徳島市津田町1丁目1番11号) 及びその沖の漁場
(徳島市漁業協同組合に現地集合・現地解散)

参加費は無料